

上田図書館倶楽部だより



2013 11・12月号

発行：NPO 法人上田図書館倶楽部
ホームページアドレス
http://ueda.zuku.jp/
ツイッター @tosyokan_club

図書館の「と」と、倶楽部の「く」、それから
コミュニケーションの基本である「話す」を
かけて「とーく」という名前をつけました。

倶楽部発足10周年記念イベント

第一弾は副知事を招いての講演会

NPO 法人上田図書館倶楽部の10周年を記念して、去る8月31日に、加藤さゆり長野県副知事を講師に迎えて講演会を行いました。



企画段階で講演会の目的を「市民協働について多くの方々を理解を深めること」としました。上田図書館倶楽部は発足以来、

市民協働の図書館サービスを行ってききましたが、こういう活動がもっと進展することを期したのです。おりしも長野県は県民協働による各種の事業を推進している中で、担当の加藤副知事を講師にお願いすることにしました。事前に稲垣理事長、宮下副理事長、事務局の西入が副知事を訪問して、倶楽部の概要やねらいを伝えました。それを踏まえて副知事は「確かな暮らしが営まれる美しい信州の実現に向けて」という演題を用意してくれました。

講演会には51名の参加がありました。図書館倶楽部からの参加者は18名でした。副知事の講演は、大鹿村の地芝居など各地の県民協働の事例を挙げ、長野県では昔から住民の自然な営みとして協働で地域活動をしてきた、これからは財政面から考えても行政に訴えるだけではやっていけない時代となる、県民の

力を地域の活性化のために使おうという趣旨のお話でした。講演後にはたくさんのお話や意見が出され、副知事の講演が参加者に大きな刺激をもたらしたことがうかがえました。
回答してくれた34名のアンケート結果は次のとおりです。
○上田市からの参加者31名、その他は3名

○男性14名、女性17名
○30歳代1名、40歳代3名、50歳代8名、60歳代9名、70歳以上12名

○講演を知った方法…新聞8、チラシ10、上田市広報10、その他10

○倶楽部を知っていたかどうか…知らなかった6、知っていた（倶楽部会員8、イベントに参加したことがある9、名前だけは知っていた11）
これからも市民協働の活動をしつかり続けていきたいものだと思います。

第二弾は本のリサイクル市 11月9・10日に開催します

皆さんは「被災地のためになにか支援できることはないだろうか」と思っていますか？ そういうお気持ちを形にする方法があります。来る11月9日、10日の両日に上田城跡公園公園管理事務所前で行う「あなたの10冊を被災地の子どもに」第一回被災地支援・本のリサイクル市にお手持ちの古本を寄付していただきたいと思います。寄付本はリサイクル市やインターネットで販売して、その収益を被災地へ贈ります。この事業は会員からの提案により上田図書館倶楽部10周年記念事業として行うもので、今年を第一回として来年以降も継続していく計画です。会員のみならずは、11月9日前でも倶楽部事務局へ寄付本を届けていただければ幸いです。どうか多くの方のご協力をお願いします。詳細は倶楽部のホームページをご覧ください。

長野県みらい基金に登録

これから上田図書館倶楽部も、社会的な寄付を受けることができるとも思いますが、長野県は、新しい公共の担い手となるNPO等による公共的活動を、県民や企業等の寄付により支えていく仕組みとして、公共的活動応援サイト

「長野県みらいベース」を平成25年4月にオープンしました。上田図書館倶楽部も9月に、寄付を募集する団体として登録申請手続きをし、認可されたのです。仕組みの詳細は長野県みらいベースサイトをご覧ください。
<http://www.mirai-kkin.or.jp/>

平成25年度執筆編集講座が

始まりました



これまでの四回の講座で既に45冊の記録が上田情報ライブラリーに寄贈され、千曲川地域のコーナーに並べられています。

第五回執筆編集講座が10月14日始まりました。「仕事や研究の記録を図書館に残し、地域に伝える」という趣旨で実施されています。

「環」第12号を発行しました



第12号の名称は「明浄」。清らかさをイメージさせるこの名称にふさわしい装丁に、タイムリーな記事を盛り込みました。表紙には朝日に輝く塩田平の写真を配し、「躍動」コーナーではパリュールブックス代表取締役

の中村大樹さんに登場していただきました。「信濃の美術館を歩く」では今春、東御市に開館した「水村喜一郎美術館」を紹介、「観点」では「東京オリンピックと上田」と題して大局的な視点を紹介しています。連載の「ラマンチャの白い風」では「世界一小さな村」の素敵な絵と臨場感溢れる文面から、異国情緒を味わっていただけたと思います。ほかに読み応えのある記事を揃えました。秋らしい12号をどうぞお楽しみください。

イベントのお知らせ

※すべての申込は情報ライブラリー受付20210で行っています。

絵本だいすきっ子あつまれ

読みの会「稲穂によるおはなしの会」

日時：11月9日(土) 11時～11時半
会場：上田情報ライブラリーセミナールーム
参加無料、お気軽にご参加ください。

〈地域史料講座・第II期〉

④市外特別講座―中萱加助・貞享騒動記の松本藩を歩く―

貞享騒動ゆかりの地を松本市誌の第一人者、小松芳郎さんの案内と解説で学びます。
日時：11月9日(土) 13時～16時
講師：松本市文書館館長小松芳郎さん
集合会場：松本市文書館(松本市和田)
注意事項：当日は現地集合となります。三才山トンネル代を補助します。領収書をお持ち下さい。

⑤蚕都信州上田の歴史

丸山平八郎史料から探る―蚕種の大量輸出はじまる―
日時：11月30日(土) 13時半～15時半
講師：上田歴史研究会会長 阿部勇さん
会場：上田情報ライブラリーセミナールーム
受講料：④⑤各八〇〇円
定員：30名

女性のための健康ヨガ教室

管理栄養士さんの健康講話とヨガがコラボしました。心身ともに健康で過ごせるように講座を企画しました。
講師：(健康講話) 上田市健康推進課 石坂夏子管理栄養士
(ヨガ) 神尾みち子さん
日時：11月18日(月) 18時半～
(健康講話) 19時半
(ヨガ) 20時
内容：生活習慣病を予防するための食生活、腹八分目はどの

くらい？ 自分の体にとって必要な食事を量を知って日常の食生活を見直そう。
会場：上田駅前ビルパレオ2階 会議室
受講料：無料
持ち物：ヨガマットか敷物(忘れずにお願いします)

南ホール落語会

入船亭扇好 「古典落語二題」

日時：11月16日(土) 18時45～20時
上田情報ライブラリー南ホール
演目：当日のお楽しみに！
前売：一〇〇〇円、高校生以下無料
定員：70名

千支の年賀状対策

米津福祐の絵手紙教室
恒例の千支の年賀状の絵手紙教室を開催します。来年は絵手紙の年賀状いかがでしょうか。
講師：二紀会委員(審査委員) 米津福祐先生
日時：11月30日(土) 10時15分～12時
会場：上田情報ライブラリーセミナールーム
持ち物：絵の具用具一式・筆洗用缶・はがき
受講料：一〇〇〇円
定員：20名、申込は11月10日(日)より受付開始。

南ホールXmasコンサート

ヴァイオリン&チェロのあなたかな響きで

日時：12月21日(土) 18時45分～20時15分 南ホール
出演：ヴァイオリン 村上あゆ美・チェロ 小島遼子・ピアノ 山崎しなの
プログラム：J.S.バッハ「無伴奏組曲より」、チャイコフスキー

「くるみ割り人形より」、フアリヤ「スペイン民謡組曲」、サン＝サーンス「白鳥」他
前売：一〇〇〇円、高校生以下無料
定員：70名、申込は11月23日(土)より受付開始。

情報検索・パソコン操作の方をサポートします。

日時：毎週水曜日10時～12時、毎週金曜日13時～15時
参加無料、予約は要りません。

データベースショートセミナー

日時：第2木・第4土曜日13時～14時半
参加無料、予約をお願いします。

女性のためのヨガ教室

講師：神尾みち子さん
毎月第一・三・五曜日18時半～20時
会場：駅前ビルパレオ二階
受講料：一回七〇〇円(当日受付)

ネット&カフェインライブラリー

日時：11月25日(月) 12月16日(月) 13時半～15時45分
会場：上田情報ライブラリーセミナールーム
参加費：二〇〇〇円(お茶代含む)

南ホール新春コンサート

初春を邦楽のひとつとくいで
日時：平成26年1月5日(日) 13時半～15時半 上田情報ライブラリー南ホール
出演：邦楽グループ「響」、箏 三井由香 他
休憩時間には「民話子ども語り手養成講座」を受講している子どもたちが民話の語りをいたします。

前売：五〇〇円、高校生以下無料

定員：70名、申込は12月8日(日)より受付開始。

蘭ホールイベント100回を迎えて、倶楽部創設10年の軌跡

毎月第三土曜日の夜に行われている蘭ホールのイベントは、今年4月で百回目を迎えた。振り返ると様々な思い出が蘇ってくる。



平成16年4月に上田情報ライブラリーが開館、その開館記念に上田市が企画したのが、第二回目の蘭ホールイベントだった。演目は当時NHKのアナウンサーだった青木裕子さんの朗読会。このとき文化部会員も始動した。青木さんは「朗読の世界」と題して宮沢賢治から外国文学や漱石など、以後十二回に亘って語られた。

6月は倉沢信子さんのアルパの演奏で、物哀しい調べやまた、陽気なサウンドから南米の景色が浮かんでくるようだった。

この頃から出演者への交渉や、チラシ作りも自分たちで行うことが多くなった。

9月はNHKのアナウンサーだった山田誠浩さんの朗読会が開かれた。以後三回に亘って窪島誠一郎氏の作品や外国文学や歴史ものまで、女性とは異なる語り口でまた違う趣があった。

10月には、当時韓流ブームを引き起こした「冬のソナタ」担当

のNHKディレクター黒岩美香さんとのトークショーが実現した。当時は出演者にコンタクトを取るには電話をしてから写真やプロフィールを送って貰う時代であった。NHKに直接連絡して承諾を得たことは画期的なことであった。大勢の韓流ファンが訪れたことは今も印象に残っている。

12月には、今では恒例になったクリスマスコンサートが始まった。この年初めての川西カルテック、木内裕美さん、木内貴大さんが所属する上田アンサンブルの有志たち、ゴスペルのサーズデイカラーズ、マリンバとクラリネット等様々な演奏家が登場した。以後多彩なコンサートが今も続いている。

2月には、小林一郎・玲子夫妻による「語り紡ぐ、絵解きの世界」があり、皆興味深く聞き入った。3月には、女優の仁木てるみさんの朗読会があった。華やかで話し方からオーラが感じられた。

二年目を迎え、今までは市や知人からの紹介などが有ったり、同じ出演者が何度も出たりしたが、新しいイベントを企画から考えていく必要に迫られた。

上田演劇塾の朗読劇や今年で九回を迎えた岩崎信子さんの「朗読の夕べ」が始まった。その穏やかな語りはいつも多くのファンに安らぎと感動を与えている。

蘭ホールにもピアノがあったら、中古のピアノを寄贈して貰えないかと週刊上田に記事を頼んだ。5名の方から連絡があり、市内の姉妹から進学のため使わなくなったというピアノがご両親のご好意で寄贈されることになった。12月に搬入されてから今も大切に使われている。

その年の5月にはお馴染みの立川談慶さんが登場して落語の会が始まった。談慶さんの絵手紙の展示会も開催された。生で聴く古典落語も、身振り手振りの熱演に感心したり、笑いを誘った。談慶さんは以後五回に亘り出演された。

今は、HPもあって詳しい内容や感想、写真も見られる。出演者との交渉もメールでやりとりするのが当たり前になっている。こうして最初の頃のことを振り返ってみると、直接会ったり、資料を送ったりして触れ合いができたことも良かったと懐かしく思っている。

多くの参加者が来てくださり、何度も見える方もおられて感謝であり、お迎えするときの出会いも嬉しいものがある。これからも蘭ホールのイベントが続いて行くように希望しながら。 M・Y

2月には、塩田平民話研究所の「昔話語りの会」が開かれ塩田平に伝わる昔話など、朗読とは違う語りの世界に魅了された。

3月には上田市出身の女優堀江真理子さんの朗読会が開かれ、郷土の詩人山口静子さんの「ふるさと紀行的詩」などをピアノと共に語った。また、中西八重さんの一人芝居も圧巻であった。

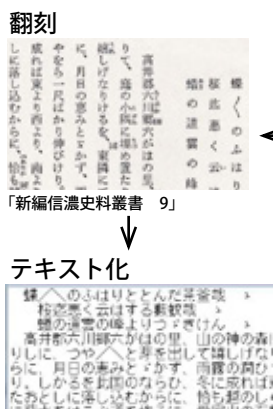
情報サービス部会で翻刻事業始まる

一八四七年に起きた善光寺地震は、付近に多大な損害をもたらしました。この地震直後の惨状を描いた「地震後世俗語之種」(信濃教育会・教育博物館蔵)という本があります。温故知新過去の事実を知って現代に活か

すには、まず過去に書かれた書物を読まなくてはなりません。でも筆字を読むことは用意ではありませんね。そこで、このような貴重な古文書を誰でも読めて、検索できるようなにして、地域史資料を市民に還元する「長野県地域史資料データベース構築・公開事業」が始まっています。長野県図書館協会が中心となった三年計画の事業です。上田図書館倶楽部は、この事業のうち翻刻をデータにする作業を引き受けています。情報サービス部会のメンバーが、専門家の指導を受けながら入力をしているのです。翻刻の活字の中にはインターネット上で使用できない漢字も多く、これらはひとつひとつ画像として保存するなど細かな作業が続いています。



「地震後世俗語之種」(信濃教育会・教育博物館蔵)



「新編信濃史料叢書 9」

テキスト化

絵本講座 (大人向け)

6月より全十回の予定で開講しました。絵本は基本的には子どもの文化として制作されるものですが、優れた絵本は文学と絵画の極上で幸福な共同創作の結晶です。

子どもにとって優れた文化は即大人にとっても優れた文化。今回は大人のための絵本講座として、講師に倶楽部理事長でもある塩田平民話研究所の稲垣勇一さんを迎えて開催しています。

講座では日本国内外の絵本、古典から比較的新しい絵本の中から毎回一冊ずつ取り上げていきます。

第一回は瀬川康男の「ぼうし」第二回はトミー・アンゲラー「すてきな三にんぐみ」第三回は阪田寛夫(文)・長新太(絵)「たくちる たくちる」でした。

文章基礎講座 (全三回)

龍鳳書房代表取締役の酒井春人さんを講師に迎え、魅力的な文章の書き方を学びました。

第一回目 何を目的に何をどういう表現で書くか・自らの体験や蓄積した知識を大切にしながら資料を集め分類する・文章の構成を考える。

第二回目 文章は主語述語が基本・主語と述語をできるだけ近づける・接続詞の多用を避ける・短文で表現する・読点やカッコの使い方に気をつける。

第三回目 受講生から提出された1200字程度の短文に対する講評がありました。「皆さん、素晴らしい文章で驚きました。エッセイや旅行記、研究論文など様々な内容がありました。それぞれに興味をそそられました」と、嬉しいコメント

トがありました。

40代から80代まで23名が受講。三日間とも和気あいあいとした雰囲気の中で質問が相次ぎ、「書くこと」に対する関心の高さをうかがわれました。最終日は書いた文章をお互いに交換する姿もあり、受講生同士の交流も図られたように思います。

蘭ホールコンサート
夏の宵・口笛納涼コンサート
平成25年8月24日



また、楽器・ファゴットの説明も楽しく来場者からは喜びの拍手が送られました。暑い夏の夜の心癒されるひとときでした。

蘭ホールコンサート
秋の気配〜絵本の朗読と
アイリッシュハーブ演奏〜
平成25年9月21日



朗読と演奏は、落ち着いた語りと美しい音色のコラボに心が安らぐ思いでした。

子ども連れの方も多数来場され、絵本の楽しさを味わっていただけたことは良かったと思います。

アンケートより
「いがらしみほさんの落ち着いた読みを久し振りに味わえてよかったです。秋にしっかりとハーブの演奏はよかったです。(女性 30才代) めったに聴けない楽器で楽しめた。(男性 40才代)」

上田図書館倶楽部
イベントカレンダー
2013.11 ~ 2013.12

毎週(火)	上田情報ライブラリー休館日
毎週(水)	パソコンサポート (10:00 ~ 12:00 情報ライブラリー館内)
毎週(金)	パソコンサポート (13:00 ~ 15:00 情報ライブラリー館内)
11/5(火) ~ 6(水)	ライブラリー休館日
11/8(金)	文学紀行講座⑦ (13:30 ~ 15:00 パレオ2F)
11/9(土)	おはなしの会 (11:00 ~ 11:30 セミナールーム)
11/9(土)	本のリサイクル市・寄贈受付 (13:00 ~ 15:00 上田城跡公園公園管理事務所前)
11/9(土)	地域史料講座④ (13:00 ~ 16:00 松本市をめぐります)
11/10(日)	本のリサイクル市 (10:00 ~ 14:00 上田城跡公園公園管理事務所前)
11/10(日)	絵本講座⑥ (大人向け) (10:00 ~ 11:30 パレオ2F)
11/10(日)	民話子ども語り手養成講座⑥ (13:30 ~ 15:00 塩田・とっこ館)
11/11(月)	女性のためのヨガ教室 (18:30 ~ 20:00 パレオ2F)
11/12(火) ~ 15(金)	ライブラリー休館日
11/16(土)	執筆編集講座② (10:10 ~ 12:00 セミナールーム)
11/16(土)	蘭ホール落語会 (18:45 ~ 情報ライブラリー蘭ホール)
11/18(月)	女性のための健康ヨガ教室 (18:30 ~ 20:00 パレオ2F)
11/25(月)	ネット&カフェinライブラリー (13:30 ~ 15:45 セミナールーム)
11/30(土)	地域史料講座⑤ (13:30 ~ 15:30 セミナールーム)
12/2(月)	女性のためのヨガ教室 (18:30 ~ 20:00 パレオ2F)
12/6(金)	文学紀行講座⑧ (13:30 ~ 15:00 パレオ2F)
12/8(日)	絵本講座⑦ (大人向け) (10:00 ~ 11:30 パレオ2F)
12/8(日)	民話子ども語り手養成講座⑦ (13:30 ~ 15:00 パレオ2F)
12/16(月)	ネット&カフェinライブラリー (13:30 ~ 15:45 セミナールーム)
12/16(月)	女性のためのヨガ教室 (18:30 ~ 20:00 パレオ2F)
12/21(土)	蘭ホールコンサート (18:45 ~ 情報ライブラリー蘭ホール)
12/24(火) ~ 25(水)	ライブラリー休館日
12/28(土) ~ 1/4(土)	ライブラリー休館日
1/5(日)	蘭ホール新春コンサート (13:30 ~ 情報ライブラリー蘭ホール)

menu

- 挽きたてコーヒー ----- 280円
- 各種のみもの ----- 280円
- ※飲み物はクッキー付きです。
- トーストセット ----- 430円
- 営業時間 10:30 ~ 16:30 (オーダーストップ 16:00)
- ライブラリー休館日はお休みします
- 11枚綴りのお飲み物券 2,800円 (倶楽部会員は割引価格の2,400円)

Book Cafe つつじ

ようこそ。「ブックカフェ つつじ」は本をゆっくり読みたい方の喫茶スペースです。ちょっと息抜きしたり、待ち合わせの場所としてもどうぞご利用ください。心ごめ応対させていただきます。お待ちしております。年末年始は12/28から1/5までお休みさせていただきます。

情報ライブラリー年末年始の休館日にご注意ください

上田情報ライブラリーは12月28日から平成26年1月4日まで休館します。

上田図書館倶楽部だより
「とーく」第二十三号
発行日：平成二十五年十一月一日
発行：NPO法人上田図書館倶楽部
編集：「とーく」編集部
住所：〒三八六-〇〇二五
上田市天神一八一
電話/FAX：〇二六八-二五一一一五